



桶川西中学校
イメージキャラクター
にしぼん

令和7年度

桶川市立桶川西中学校

グランドデザイン

創立51年目

3 指針

- 一、自分の周りの人を大切にする
- 二、文武両道を目指す
- 三、学校に正義を充満させる

目指す学校像

きれいな環境の中で「豊かな心」と「豊かな学び」がある学校
～県下に誇れる桶川西中～

学校教育目標

**志を持ち 自ら学ぶ
健康でたくましい生徒**

研究主題

『個別最適な学び』と
『協働的な学び』のある
学習指導

重点課題

社会に開かれた教育課程

○学力の三つの柱の育成を見据えた
授業の実践
○個別最適な学びと協働的な学びの
実践

「主体的・対話的で深い学び」の実現

- 授業研究の実践
- 生徒・教員の実態把握と諸調査の分析
- 年間指導計画・教育計画の見直し
- 講師による理論・実践研修
- ICTを活用した効果的な指導方法の研究
- 取組の振り返り、本発表に向けての計画

- 第4期 埼玉県教育振興基本計画
「豊かな学びで 未来を拓く埼玉教育」
- 桶川市学校教育プラン
「生きる力を育み 未来へはばたく 桶川の教育」

生徒会

生徒会スローガン

愛と笑顔が輝く 県下に誇れる桶川西中

目指す生徒像

**西中生としての誇りを持ち、大きな夢と希望に
満ち溢れ、意欲を持って学校生活を送る生徒**

- ①高い目標を持ち、自ら学習に取り組み、「確かな学力」を身に付けた生徒
- ②友達を思いやり、優しい心、感動する心、感謝する心を持った心豊かな生徒
- ③心身の健康に努め、健やかな身体、粘り強くたくましい心を持った生徒

目指す教師像「協力」「信頼」「共生」「誠実」「向上心」

- ①「チーム西中」として協力する教師
- ②生徒、保護者、地域に信頼される教師
- ③生徒と共生する教師
- ④誠実に生徒と向き合う教師
- ⑤専門職としての向上心のある教師

経営方針（実践）

- ①伝統を継承し、地域に誇れる教育活動を実践する。
- ②学校教育活動を積極的に発信し、地域に開かれた学校づくりをする。
- ③きれいで安心・安全な学校にする。
- ④生徒の健康・安全管理を徹底する。
- ⑤学校運営協議会、PTA等と連携し、地域の教育力を有効活用する。
- ⑥生徒及び保護者に寄り添った組織的・協働的な対応を実践する。
- ⑦「主体的・対話的で深い学び」のある授業を実践する。
- ⑧「個別最適な学び」と「協働的な学び」のある授業を実践する。
- ⑨あらゆる教育活動を通して、命の大切さ・いじめを許さない実践の態度を育成する。
- ⑩自己肯定感、自己有用感を高める生徒指導を実践する。
- ⑪不登校の解消及び未然防止のために、生徒に寄り添う教育相談を実施する。
- ⑫生徒主体の生徒会活動により、生徒の自治的能力を育成する。
- ⑬活動方針に基づき、適切に部活動を行う。
- ⑭職員間・管理職と職員間の報連相・確認（見届け）を徹底する。
- ⑮問題発生時の迅速な初期対応と丁寧な対応をする。
- ⑯全職員で風通しのよい職場にする。
- ⑰教育公務員として、使命感を持って業務を遂行する。
- ⑱教職員事故・不祥事防止を徹底する。
- ⑲接遇を心がけ、来校者には丁寧に対応する。
- ⑳働き方改革を推進する。

目標 学校と保護者・地域が一体となった学校づくり

PTA活動

総会五月

執行部会

- 2つの専門部
・がっこう部
・イベント部

部活動保護者会

地域

- 学校運営協議会の効果的な運営
①学校課題に即した熟議 ②地域における生徒の活動

生徒の活動

生徒総会（五月・十月）

中央委員会（毎月）

学級会（13 + 3 学級） 班長会

専門委員会 8 委員会 代表 生活 体育
保健 給食 環境 広報 図書

選挙管理委員会

部活動部長会

各部（17 部）
運動部 14 文化部 3

- ①活動目標
 - ②活動内容
 - ③活動計画
 - ④実践と評価
- を通した自主的
主体的活動
↓
毎年度の一つの
工夫の遂行

授業の約束

日々の学び（「授業」と「家庭学習」）の充実

5 心構え

進んで学び、自らを向上させよう

- 一 2 分前着席
- 二 あいさつ
- 三 学習意欲
- 四 自分の考えの表現
- 五 準備

3 行動

思考力・判断力・表現力を伸ばそう

- 一 考える
- 二 記述する
- 三 発表する

令和7年度の重点 「県下に誇れる桶川西中」

- これまで取り組んできた西中教育を継承しつつ、新しい時代に合った教育を充実・発展させ、生徒一人一人が母校である桶川西中を生涯にわたって誇れる学校となることを目指す。
- 生徒・保護者・地域と学校が一体となり、地域の中の学校としての役割を果たす。

課題研究

（教科）

「桶川市教育委員会・桶川市教育研究会」委嘱
（R6～8）

**『個別最適な学び』と『協働的な学び』
のある学習指導**

各教科

- ・道徳教育モデル校の研究成果を生かした教科指導の研究
- ・「主体的・対話的で深い学び」のある授業の研究と実践
- ・教科部会を中心とした授業研究
- ・ICT 機器を有効に活用した指導方法の研究と授業実践
- ・全国学調、県学調の結果分析を生かした授業改善

特別活動

総合的な
学習の時間

- 1 年 集団生活の基礎、積極的に集団活動に参加する態度
- 2 年 自己の役割を自覚し、協力して集団を向上させる態度
- 3 年 創造・発展的な活動、学校の顔として行動する態度

課題発見、解決、調査、研究、発表による課題解決力の伸長
学習成果発表会による相互向上

学級経営

学校教育目標の達成を図る魅力ある学級づくり
集団の質的向上と生徒の成長を期する切磋琢磨ある学級づくり

『その全ては 生徒のために』